

特集

医療行為外とされるケアの実践

「たんの吸引」や介護職が行なってもよいとされる「医行為外の行為」に関する厚労省医政局からの通知は、介護の現場でどのように受け止められているのでしょうか？ たんの吸引ができるとかできないとか、医療行為外とされている爪切りをするとかしないとかという以前に、その通知の意味、法律ではどのように規定されているのかを正しく知る必要があります。

介護職と「医行為」をめぐる法的諸問題 平林勝政

介護職の行なうケアの位置づけ——11項目を行なう際の注意点 安達マツ子

在宅介護で必要な口腔ケアの知識と方法 迫田綾子

介護職の行なう在宅での医療行為について 吉野英

在宅医療を支える教育活動——「たんの吸引」の講習会を開催して 大坪公子

■特別記事

大都市における在宅医療の実際と在宅療養支援診療所の課題 英裕雄

後期高齢者医療制度の施行について 平井基陽

がん哲学外来——現代に求められる「暇げな風貌」と「偉大なお節介」 樋野興夫

■新連載

ヒト・モノ・バをつなぐ認知症在宅ケア——今日のデザインの役割 山崎正人

■連載

マグネットステーションインタビュー 木村憲洋／訪問看護時時刻々 石田昌宏／高齢者虐待にどう対応するか 和田忠志／イギリスの小児訪問看護の歴史と現状 多田羅竜平／わたしのことをわたしから 長谷川正／ほんとの出会い 岡田真紀／訪問看護ステーションの現場をあるく 川越博美ほか／萌黄色のハンカチーフ 赤川次郎

編集
後記

●いい加減本の整理をしようと取り掛かったのはいいものの、以前何度も読み返していた本を手にとったが最後、ふと気付けば時は過ぎ、結局状態の悪化を辿ることとなりました……。さて、特別記事は裁判例に基づく現場における注意義務の解説です。特に判例⑤の「被介護者が拒否しても説明と説得を要する」にこの義務の重さを思った次第です。そして、特集1対談の和田所長が医療過疎地の患者さんの希望に応じてステーションを設立されたお話では、地域の声をしっかり受け止める1つのあり方を感じさせていただきました。……………富岡

●本号の連載「訪問看護ステーションの現場をあるく」では、訪問看護師の勤務形態〔常勤・非常勤〕についての問いかけがされています。子育てや自らの進学などそれぞれの事情があつての選択ですが、実際は常勤と変わらない役割と責任をもって、訪問看護を担っている非常勤の看護師たち。勤務形態については、マグネットステーションインタビュー、特集1の対談でも管理者の考えが語られており、診療報酬改定をうけて、訪問看護の未来を明るくするためにどうしたらよいか、多くの示唆が詰まった一冊になりました。……………伊藤

訪問看護と介護 第13巻 第6号（通巻144号） 2008年6月15日発行（毎月1回15日発行）

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2008, Printed in Japan
1部定価1,260円（本体1,200円＋税5%） 年ごめり予約購読料13,200円（年間12冊，消費税，送料弊社負担）

発行：株式会社 医学書院／代表者：金原 優／販売部：03-3817-5659／社内案内：03-3817-5600

「訪問看護と介護」編集室：直通03-3817-5787 FAX 03-5804-0485 担当：富岡・伊藤・早田

Eメール houmon@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページURL http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

【JCLS】＜（株）日本著作出版権管理システム委託出版物＞

本紙の無断複写は著作権法上での例外を除き禁止されています。複写される場合は、そのつど事前に（株）日本著作出版権管理システム（電話03-3817-5670，FAX03-3815-8199）の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0917-1355/05/¥250/論文【JCLS】」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCLSへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。